

新年のご挨拶



医療法人社団 らぼーる新潟

ゆきよしクリニック

（通所リハビリ、訪問リハビリ、訪問看護）

樂いちデイサービス

ショートステイ・ゆきよし とやの

ゆきよし訪問看護ステーション

ケアプラン ゆきよし

社会福祉法人 豊潤舎

昂（特別養護老人ホーム）

新潟県障害者リハビリテーションセンター

理事長 荻荘則幸

新年明けましておめでとうございます。

2020年1月から、丸2年間新型コロナウイルスの感染蔓延に日本国内大変な状況です。1月21日から新潟県では、「蔓延防止等重点措置」（いわゆるまんぼう）が適用、開始されました。

この措置は、飲食店に早く店を閉めて下さい（午後8時か9時）。という事とお酒の提供はなるべく控えて下さい。スーパーや大きな百貨店は入場する人の整理、マスク着用、アクリル板設置等の感染対策の徹底に努めて下さい。企業などに、テレワークを推進して下さい。大規模なイベントは参加人数を制限して下さい。学校の部活動も時間制限して下さい。さらに、新潟市立中学校の部活動停止、市立スポーツ施設、公民館の休館を決めています。新潟県内ではこの4日間連日500人弱の新規感染者が出ています。ゆきよしクリニックでは、駐車場のプレハブで2020年9月よりPCR検査を実施してきました。本日時点で2828名を検査して71名が陽性です。第5波の2021年8月には、1か月で609名検査していました。このうち、症状があった人の125名中24名、約20%が陽性でした。

現在の第6波では、オミクロン株が大勢を占めており、感染力が強く、10才未満、10代、20代の方がたくさんかかっています。以前のデルタ株よりは重症化は少ないと言われています。

昨年の夏のワクチン接種では、政府の「1日100万回接種」の目標をはるかに超え1日約170万回接種の日もありました。

現在では、ラゲブリオという飲む薬が特例で処方されています。この薬はインフルエンザにおけるタミフルのようにウィルスの増殖を抑えるので、発症後、少しでも早く服用する事がすすめられています。その他にも複数の薬剤が現在承認を待っています。3回めのコロナワクチン接種とオミクロン株に効果のあるワクチンの開発がすすめられています。2年前まで我々の持っている武器はマスク、フェイスシールド、手洗い、うがい・・・でした。

現場の対処方法はとても進歩していると思いますが、人類より長く地球上にいるウィルスは、さらにその先をいきます。急速に流行したオミクロンは急速に鎮静化すると言われています。もう少しでこのトンネルの出口が見えてきます。皆で頑張りましょう。